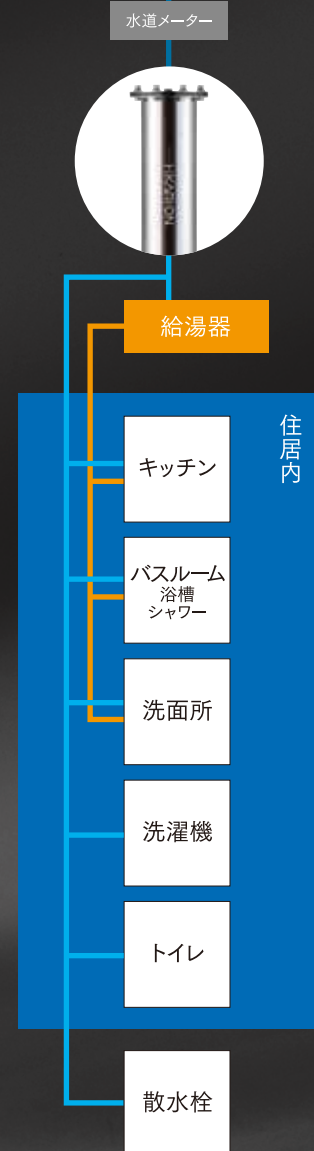


セントラル方式イメージ図



最新型セントラル浄水システムで  
家中どこでも快適な浄水をお使いいただけます。



残留塩素調整機構

水道法第22条に基づく水道法施行規則(厚生労働省令)第17条3号対応水道法基準に適合した、より安全性の高い浄水を精製します。

食品衛生法適合  
カーボンフィルター

使用材料は全て、食品衛生法適合品です。

毎日の暮らしの水を  
もっとおいしく、もっときれいに、もっとやさしく。



逆流防止弁内蔵

水道器具の性能試験に定められている水の逆流を防止する機能を浄水器本体に内蔵しています。  
水道器具-逆流防止性能試験(JIS S 3200-4)適合

除去対象物質 <5+8項目 13項目>		遊離残留塩素	溶解性鉛	2-MIB
CAT	総トリハロメタン	テトラクロロエチレン	トリクロロエチレン	1,1,1-トリクロロエタン
クロロホルム	プロモジクロロメタン	ジプロモクロロメタン	プロモホルム	濁度



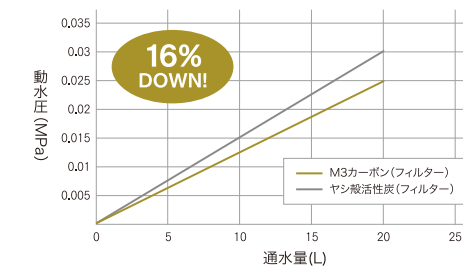
もみ殻で精製した  
おいしい、きれい、やさしい水質。

優れた浄水能力を発揮する、**M3 CARBON**。(モミ殻活性炭)を採用した  
高性能カーボンフィルター搭載。

※M3 CARBONはTIG株式会社の登録商標です。

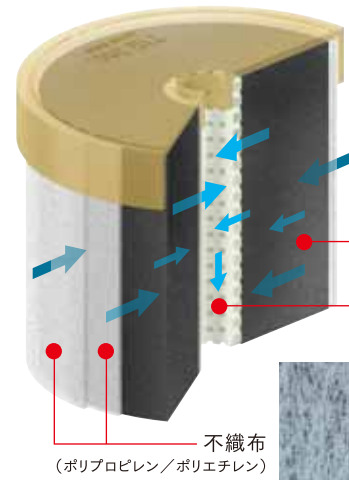


point 1  
通水性能



M3カーボンには水圧を受けにくく、スムーズな水の流れを可能にする、形状由来の特性があります。理想的なアスペクト比(長辺と短辺の比)を持つM3カーボンと、繊維状活性炭を独自の比率で組み合わせたカーボンフィルターは、最新のナノ技術を実用化したもの。従来の浄水カーボンフィルターの弱点を克服し、動水圧試験でも目詰まりを起こしにくく、長寿命を裏付ける納得の結果を得ることができました。

point 2  
吸着性能



M3カーボンの表面には従来のカーボン素材では見られない、メソポアという細穴が無数にあります。このメソポアは小さなものから大きなものまで、さまざまな物質を吸着できる特性が知られています。  
また、より大きな物質を吸着できるマクロポアの存在も見逃せません。

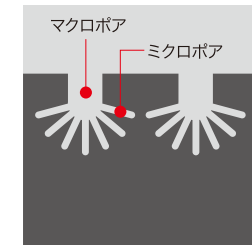
50nm以上 マクロポア  
2~50nm メソポア  
2nm以下 ミクロポア

M3 CARBON



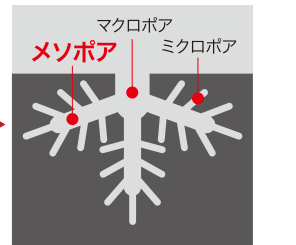
ポアイメージ図

従来型カーボン(ヤシ殻活性炭)



M3 CARBON

M3カーボン(モミ殻活性炭)



モミ殻の表面積はヤシ殻の約1.5倍。

M3カーボンとヤシ殻の粒子を詳しく測定すると総表面積の違いが際立っています。これは、形状が異なること、M3カーボンの表面には細かな溝があることに起因します。また体積対表面積値でもM3カーボンに優位性がみられます。これは通水に対して広い接触面を持つということ。具体的には、さまざまな物質を素早く吸着できるという特性を示します。

point 3

原料調達から製造まで、Made in all Japanの安心。

モミ殻の廃棄処分量は毎年200万トンともいわれています。その余剰植物原料を炭素化し、再利用したのがM3カーボンです。従来のヤシ殻から、モミ殻へ。原材料の転換により、国内での原料調達や近距離輸送が可能になりました。フィルターをはじめ、本体の製造まで、日本の高度なものづくり技術を生かした「完全国産」を実現。耐久性や安全性などの優れた性能を持つ「ヒカリオン SH-1000」が誕生しました。

